

そらこめ通信

No.72 2016年7月号

このたびは弊社の米をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。日頃よりご愛顧頂いております皆様にはこの場を借りて厚くお礼を申し上げます。

今年6月の石狩沼田における平均気温は15.0度、昨年同月(2015年6月)が15.2度なので0.2度昨年を下回っています。日照時間は、今年の方が5時間ほど長く、合計で138時間余りでした。降水量はというと、昨年同期のほうが月合計で20ミリほど上回っております。ただ、これらはいずれも数値的に僅差であり、場所も広い北海道の中の沼田町という限られた場所でのお話です。わざわざデータを挙げて議論するほどのものではないのかも知れません。

ただ、これらのデータを整理していてひとつだけ気になる事がありました。気象庁のデータによれば、今年の6月ひと月の間に雨が降った日は全部で16日間。昨年同月が10日間ということで、今年は昨年に比べ6日ほど傘をさす日が多かったこととなります。何となく今年の6月は雨の日が多いような気がしていましたが、これについてはデータにより裏付けられたこととなります。但し、降水量については、先述の通り昨年の方が若干上回っていることから、今年の6月は「少量の雨が長く降り続いた月」と言えるのかも知れません。それにしても、ひと月のうちに16日間も雨が降るとは…。月の半数以上の日が雨降りというのは過去にあまり記憶がありません。ちなみに一昨年以前はどうかと言えば、2014年6月において雨が降った日は2015年と同じく10日間、2013年は8日間、2012年は9日間でした。

これが、いわゆるエゾ梅雨というものでしょうか(笑)。ただ、本州の梅雨に比べて湿度が低いので、過ごしやすいのはありがたいですが…。7月は、スッキリと晴れた日が続いてほしいものです。



ラジコンポートによる除草(5月28日)



ダリアの摘心仕立て作業(6月2日)



ソバの種まき(6月7日)



今年新たに導入したダリアの品種「ガーネット」～赤い花卉がっきます(6月8日)



移植したダリアの苗に肥料を蒔く(6月8日)



こちら、今年新たに導入したダリアの品種「ピンククオーツ」～花卉は名前通り「ピンク」



ダリアの苗に散水する社長(6月8日)



6月13日の朝、ハウスの周辺を散歩するウサギを発見しました～数匹いました(笑)



6月15日の早朝、笹やぶで鹿を発見



鹿に踏み荒らされた水田のようす(6月15日)



在庫調整による玄米の出荷(6月16日)



圃場に降り立ったアオサギ(6月29日)



6月29日現在の圃場のようす～左から「ゆめびりか」、「ゆきさやか」、「きたくりん」…好天に恵まれて順調に育っています(笑)
農場には、様々な野生動物が姿を見せてくれます。中でも鹿の出没は日常茶飯事です。鹿は時に圃場に入り込み、移植したばかりの若苗を食べるため、この時期の稲作農家にとっては厄介者とされています。畦畔にもたくさん草が生えているのに、わざわざ水でぬかるむ圃場の中に入ってきて食するとは…。鹿から圃場を守る唯一の方法が電気柵欄の設置ですが、全ての圃場の周辺に張り巡らせることは現実的には難しいのです。鹿はここ数年で頭数がかかなり増えているという報道もあり、悩ましい問題です。

インターネットで美味しいお米!

(株)空知こめ工房 ホームページ
<http://www.sorachi-kome.jp/>
ブログ「生産日誌」更新中です